

障害者支援のかたち『働く』

障害者雇用積極的に取り組んでいる企業を紹介します。

**株式会社東豊精工
(下陰)**



精密ばねを研磨

企業概要は？

昭和32年に創業し、昨年12月に創立60周年を迎えました。OA機器から自動車、医療機器までさまざまな業界に向け、豊岡、深圳(中国)と上海の各工場から世界中に精密ばねを供給しています。髪の毛ほどの太さのマイクロスプリングは、IT関連や医療機器にも使用されています。

雇用状況は？

現在、本社工場では平成26年から障害のある方が1人勤務しており、会社の行事にも積極的に参加してくれています。JRとバスを利用して通勤するため、勤務時間は時刻表や悪天候などに合わせ柔軟に対応しています。

雇用した感想は？

本人の性格は几帳面(きちょうめん)で、ものづくりに合っていると思います。機械操作などの安全面には問題なく、製品の品質面でも安心して作業を任せられます。今では、東豊精工の社員として重要な戦力です。

長く勤めてもらうためには？

体調管理とモチベーションの維持は大切だと思います。言葉での表現の仕方、数の伝え方も分かりやすいように指示をしています。指導する社員も、家族のように親しみやすく、話しやすいことも良かったのかもしれない。また、機械音が気になる場合は、イヤーマフ(耳栓)をつけるなど、少しでも働きやすくなるように配慮をしています。

働く人の声(20代男性)

会社見学をした時に作業が楽しそうだったので「働きたい」と思いました。就職が決まった時はとてもうれしかったです。今は精密ばねを研磨する仕事をしています。みんな優しくしてくれます。給料が出たらお父さんと買い物に行って、アニメのCDやDVDを買っています。楽しみです。

今後の展開は？

今の工場はドアが多く狭い上に階段も多く、特に身体障害の方にとっては働きやすい環境だとはいえないかもしれません。今後は、安全面に配慮した環境を整え、障害者の雇用も進めていきたいと思っています。

《問合せ》

豊岡市障害者自立支援協議会事務局(豊岡市社会福祉協議会豊岡市障害者基幹相談支援センター)

☎ 2616060